関係団体への照会状況

１　照会先

　　見直し後の整備基準が実効性のあるものとなるよう、以下の関係団体に対し意見照会を行った。また、他に、国・市町村施設整備担当課、庁内関係課、子育てを経験している県職員等に対し照会を予定している。

|  |  |
| --- | --- |
| 意見照会先 | 特に関連する項目 |
| 公益社団法人日本オストミー協会神奈川支部 | ２ア |
| 公益財団法人神奈川県身体障害者連合会 | ２ア、３、４ |
| NPO法人神奈川県障害者自立生活支援センター | ２ア、３、４ |
| 自立生活センター自立の魂～略してじりたま！～ | ２ア、３、４ |
| 認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド | ２イ |
| NPO法人神奈川県視覚障害者福祉協会 | ３、４ |
| 公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 | ７ |
| 神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例見直し検討会議委員 |  |

２　照会状況について

　10月17日までにいただいているご意見は以下のとおり

1. 未整備割合の高い項目・基準の運用状況を踏まえた対応
   * 躓くと言われるケースが多いが実際色彩的に分かるようにしていれば躓くことは少なく、設置したくない理由と考えられる。（NPO法人神奈川県視覚障害者福祉協会）
   * 誘導ブロック敷設の代わりとなる音声による案内設備等は、実際には少ないのが現状であり、設備がある場合もインターフォンまで等が多い。（NPO法人神奈川県視覚障害者福祉協会）
2. 避難設備の整備基準について
   * 視覚障害者が避難する場合を考慮し、人的誘導の項目の追加を希望。（NPO法人神奈川県視覚障害者福祉協会）

３　今後の対応について（案）

　　当事者への意見照会が途中となっているため、照会結果を踏まえた検討案については、次回、第３回会議でお示しする予定である。

　　また、その際の議論状況により、修正が大きくなる場合、県法務部門への内申（１月上旬）前に、最終案をお示ししたい（※）。

　　※ｚｏｏｍ等での第４回会議を別途依頼

　　※参考資料４「想定スケジュール」参照